

課題解決の金融事業会社を目指して 『さあ、ユニークバンクへ。』

株式会社北日本銀行

経営企画部 調査役 篠村 直也



ご挨拶

平素より、弊行の事業にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。また、この度は、本誌への寄稿の機会をいただき、誠にありがとうございます。

弊行では、face to faceによる接点を大切に、地域の皆さまのニーズに応え、貢献できるよう日々取り組んでおります。本誌では、その取り組みの一部をご紹介します。

会社概要

弊行は、岩手県盛岡市に本店を置く地域密着型の金融機関として、岩手県中心に宮城県、青森県、秋田県、福島県、東京都の広域展開を強みとしております。1942年2月の創立以来、「庶民金融」を成り立ちとし、住宅ローンや個人ローン、企業向け融資、コンサルティング業務などを通じて、地元の経済活性化に取り組んでおります。また、地域の伝統行事やスポーツイベントなどへの積極的な参加を通じて、地域振興にも力を入れています。

“いわて東北”をもっと豊かにおもしろく

現在の地域経済を取り巻く環境は、物価上昇による企業と家計負担の増加や労働力不足の深刻化に加え、金融市場の変動もあり、これらの要因を総合的に考慮した柔軟かつ迅速な対応が求められています。

2020年に10年ビジョン「豊かな人間力と創造的開発力で、未来をデザインする“ユニークバンク”」を制定し、お客さまに寄り添い、頼りになる銀行として、他にはない、おもしろい、わくわくする、そんな唯一無二の銀行を目指しております。

10年間で3つのフェーズに分けたうち、現在は、第2フェーズの4年間の中期経営計画であり、「サステナブルな未来をともにつくる、課題解決の金融事業会社」を標榜し、顧客最優先志向に基づく活動に邁進しております。

課題解決とは、本業である銀行業務としてお客さまのニーズに応えることはもちろん、地域や社会全体の課題に対して、真摯に向き合うことで持続的な地域社会の発展に貢献することです。金融事業会社とは、従来の銀行業務はもちろん、銀行法の規制緩和を機会と捉え、銀行の枠に捉われない新事業への挑戦を指しております。その実現には、これまでの金融力を高めること、また、親しみやすく、頼りになる「人の力」に加えて、新たな力として、地域を便利にする「デジタルの力」を組み合わせた取り組みが求められます。

ユニークバンクとは

ユニークバンクとは、10年ビジョンで目指す、唯一無二の銀行の姿であり、弊行の登録商標です。環境が変わり、皆様の普通が揺らぐ時代に、これまでの銀行では足りない、進化して

いきたい、「きたぎん」はそう思い、「ユニークバンク」を目指しております。

お客さまと真剣に向き合い、新しい挑戦を応援すること、暮らしをもっと便利にするためにデジタル化を支援すること、人の力とデジタルの力で、きたぎんにしかできないこと、つまり、「きたぎんだけ」の行動を積み重ねることを示しております。

2024年11月に、コーポレートスローガン「さあ、ユニークバンクへ。」を制定し、行内への浸透や行外へ向けた決意表明をいたしました。弊行がこれまで積み重ねてきた、お客さまへの変わらない心を持ちつつ時代の変化に対応する未来を変える力をつけたい、そして、お客さまや地域・社会に貢献したいという弊行の強い思いを込めております。

このブランディングの取り組みは、若手行員数名による行内プロジェクト「きたぎんの未来をともに創る会」において進めており、未来志向の発信力を活かしております。

お客さまに「利用したい」、大切な人に「紹介したい」、行員からは「ずっと、働きたい」と思っただけの、「きたぎん」のブランディングに取り組んでおります。

<https://www.kitagin.co.jp/company/brand/>



コーポレートスローガン

唯一無二の取り組み

事業と地域振興の観点で、2つの事例を紹介いたします。

まず、事業の観点では、新事業を研究する行内プロジェクト「ユニークビジネスラボ」における議論を経て、2024年10月にいわて東北の労働力不足や人材育成の課題解決として、岩手県有数の教育機関である学校法人龍澤学館様と

「人づくり」のプラットフォーム構築と地域への還元を目指す包括連携協定を締結しました。この取り組みは、人生100年時代に活躍するための人材育成カリキュラムやコンサルティング、教育データの利活用など、銀行だけでは実現できない新事業として、民間の企業と連携した事例です。地域が求めることを理解し、その仕組みを持続的な事業として確立させることで、地域への還元を進めてまいります。

次に、地域振興の観点では、岩手県出身の多くの野球選手が活躍していること、地域のスポーツ振興に貢献することから、2023年4月にオープンした新しい野球場を含む多目的施設である「いわて盛岡ボールパーク」の命名権を取得し、「きたぎんボールパーク」として、オープンしました。この命名権は、期間5年であり、岩手県内最大級の破格の命名権料にて獲得しており、地域のスポーツ振興に取り組むための維持管理や運営費などに賄われることから、命名権を通じた地域振興につながっております。



きたぎんボールパーク

最後に

弊行は、これからも地域の皆さまのニーズに応え、地域の金融インフラとしての使命を果たすことで、永く利用される銀行グループを目指し、地域の暮らしに、もっとわくわくを増やしていきたいと考えております。

今後とも、ご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。